

## 地域住民に愛着をもたれる憩いの場

このフェスティバルを運営するのは『グラウンドワーク高松堰』。5つの町内会の地区住民、水路を管理する水土里ネット寒河江川関係者など、およそ330名からなる団体である。

そもそも設立のきっかけになったのは、高松堰沿いの遊歩道を通学路としている小学校が、授業の一環で草取りをしてくれたこと。

それを見た地域の大人たちが、「子どもたちがやってくれたが、おらだも手伝わんなねんが?」との声が高まり、平成11年に発足した。

農家・非農家を問わず、地区住民が総出で清掃活動や植栽活動を行っている。今では、農業用施設としてだけでなく、地域住民に愛着をもたれる憩いの場として定着している。



### グラウンドワークとは？

1980年代にイギリスで始めて設立された組織。住民、企業、行政の三者が協力して、地域の環境を改善していこうというもの。「身近な自然などの保全」「水路の清掃や公園整備」「環境教育」「障害者の社会参加支援」など各地で地域の活性化に向けた活動を展開している。

## せせらぎフェスティバル in 高松堰

無料

### ❖いつ？

平成25年7月15日(月)海の日  
AM10:00からPM12:00

### ❖どこで？

高松堰親水公園(寒河江市谷沢)

### ❖どんなこと？

チューブスライダー(川くだり)

魚のつかみどり・塩焼き

どじょうつかみどり

納豆もち・山菜汁の振る舞い

**参加申し込み不要**

団体で参加する場合は、事前に  
下記問い合わせ先に連絡ください。





# せせらぎフェスティバル in 高松堰

## 農業用水路で水遊び

寒河江市西部にある高松堰で、毎年海の日に『せせらぎフェスティバル in 高松堰』が開催されている。

農業用水路である高松堰は、清流寒河江川から水を取水しており、周辺の農地を潤すとともに、地域住民の憩いの空間にもなっている。

今年のフェスティバルは7月15日(月)に開催され、当日はチューブスライダーによる川下りや、魚つかみどり大会、魚の塩焼き体験など、普段、子どもたちが体験できないような企画が盛り沢山である。

また、参加者の皆さんに無料で、納豆もちや、地元産の山菜で作る山菜汁も振る舞われるので、皆さんぜひ参加してみてください。

